

# 小さな群れ

カトリック美唄教会

2024年 2月 No.321

2024年1月28日発行

Fr. Narciso Cavazzola ofm

2月は、

- ① 主の奉獻、(2日、ルカ 2, 22-32)
- ② 福者ユスト高山右近殉教者、(3日土)
- ③ 日本 26 聖人殉教者の祝日、(5日、月)
- ④ そして、典礼的には任意の日であり、2024 年は主日にあっていますが、全世界からキリスト者だけではなく、心身の“いやし”を求めて巡礼する「ルルドの聖母」、「世界病者の日」と過ごしていきます。この日に向けて教皇は、メッセージを発表されます。(11日、ごミサ中に病者の塗油の秘跡)
- ⑤ 14 日の灰の水曜日から復活祭を準備する「四旬節」に入ります。灰の水曜日は、週日ですが、あらゆる他の祭典に優先される日です。この季節、教会が私たちに典礼を通じて提供する神のみ言葉は、非常に豊かなものです。ぜひ、み言葉に養われる四旬節でありますように。
- ⑥ 22 日には、聖ペトロ使徒座の祝日を祝います。この日、キリスト者たちはバチカンの聖ペトロの墓とオスチア街道にある聖パウロの墓のそばで、二人の聖人を偲んで祈っていました。4 世紀になると 6 月 29 日に両使徒を祝う祭日となったため、22 日は聖ペトロが教会の礎であり最高の責任者として建てられた教会の一致のしるしとして祝うようになりました。



そして、忘れてならないのは、洗礼志願者のことです。各教会の洗礼志願者のために特別に祈り、同時に、自らの洗礼の約束を更新する時ともいたしましょう。(Ludate 参考)

# 2024年2月 主日ミサ・平日のミサ予定

主任司祭 ナルチゾ神父

美唄教会 小さな群れ

2024年 2月 No.321

2024年 1月28日発行

・病者のための祈り（2/11まで）・十字架の道行（2/18より）

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
2	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
4	日	年間第5主日	午前 11:00		
5	月				日本 26 聖人殉教者祝日
9	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
11	日	年間第6主日	午前 11:00	世界病者の日（病者の塗油の秘跡を行います。）	運営委員会
14	水	灰の水曜日 （大斎・小斎）		砂川教会にてミサ 18:00より	
16	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
18	日	四旬節第1主日	午前 11:00	ミサ前 十字架の道行	
23	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
25	日	四旬節第2主日	午前 11:00		

《 平日のミサ 》 **金曜日のみ 午前 10:30** 2.9.16.23 日です  
 《 聖書を親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日（敬省略）	清掃当番	花当番
21日 ドロウテイア 有ノ木 幸	第2週 山本・米通 第4週 中村	東

### 【お知らせ】

- ◎クリスマス献金¥33,600を札幌カリタス 16,800・カリタスジャパンへ 16,800を送金済
- ◎能登半島地震募金を1月21日より1ヶ月間行います。
- ◎前年度の枝を2/11迄に持参して下さい。
- ◎四旬節に入り2/18（日）より10:30より十字架の道行を行います。
- ◎朗読・答唱の時には、マスクを外して頂くようにお願いします。（聞きにくい為）

## 若 さ



若さは、束の間の楽しみやうわべだけの成功を求めることばかりではないということです。

あなたの人生の旅路において若さがその目的を果たすためには、<sup>お</sup>惜しみない献身、心からの贈呈、自己犠牲・・・このどれも、苦勞は多くても豊かな実りをもたらすものです・・・この時でなければならぬのです。偉大な詩人が語るとおりです。

「回復したものを回復するために

失ったものは失う必要があったのです

獲得したものを獲得するために

耐えたものは耐える必要があったのです

今恋するために

傷を負うことも必要でした

苦しんでよかった

涙を流して良かった



万事が済み、分かったからです

苦しみを経なければ

楽しみを心から楽しめなかつたらろうと

万事が済み、理解したのです

木が花をつけるのは

地中の部分があるからです」



(教皇フランシスコ)